

大型廃棄物保管庫第一棟 建屋耐震補強工事完了および今後の予定

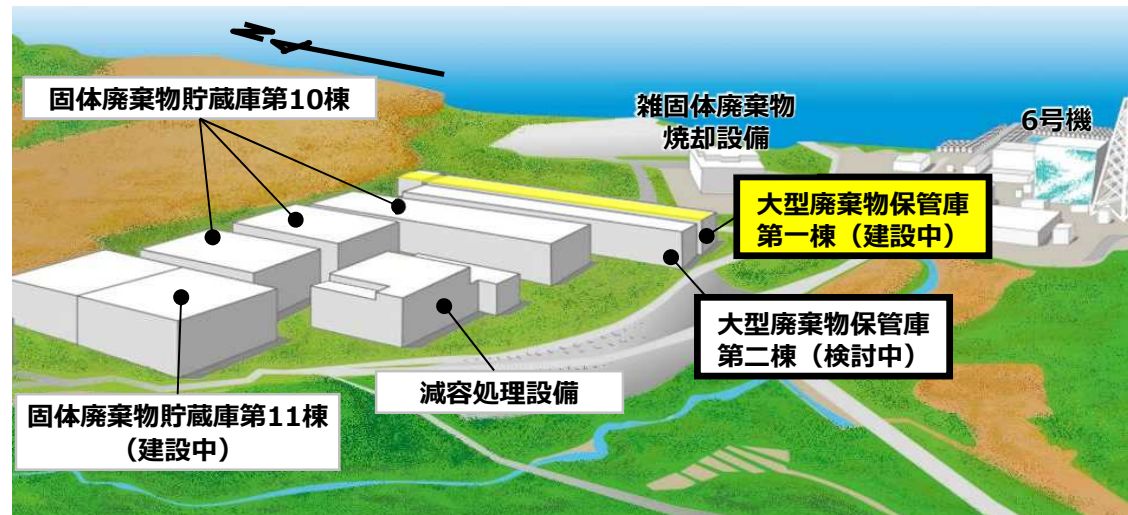
2026年3月26日

TEPCO

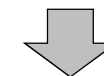
東京電力ホールディングス株式会社

大型廃棄物保管庫第一棟の概要

- 屋外に一時保管中の水処理二次廃棄物を屋内に保管するために大型廃棄物保管庫第一棟を設置する計画。



使用済吸着塔屋外一時保管施設
第四施設（SARRY吸着塔保管状況）



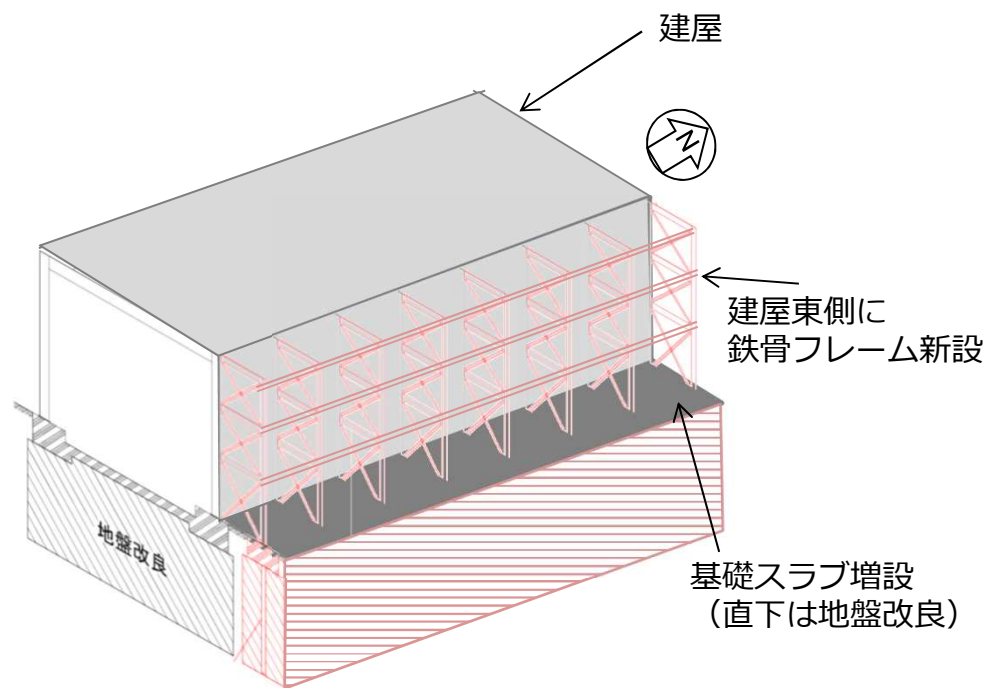
施設概要	汚染水処理装置の運転に伴い発生する水処理二次廃棄物等の大型で重量の大きい廃棄物が保管対象 SARRY吸着塔タイプの540基を保管する施設
保管面積	第一棟：約0.43万m ² （南北約186m，東西約23m，高さ約17m）
建屋構造	鉄骨－プレキャスト版造平屋建て（一部2階建て）
設置状況	2023年3月22日 建屋竣工
耐震性	耐震設計の見直しに伴い耐震補強工事を実施する



大型廃棄物保管庫第一棟外観

建屋耐震補強工事の状況

- 2022年11月に大型廃棄物保管庫第一棟の耐震クラス設定及び耐震設計を見直し、2024年度より建屋の耐震補強工事を実施している。
具体的には、建屋東側への鉄骨フレーム新設および基礎スラブの増設を実施した。
- 耐震補強工事の作業が完了し、2026年2月26日・27日に当該部について使用前検査を受検済。



建屋耐震補強工事計画



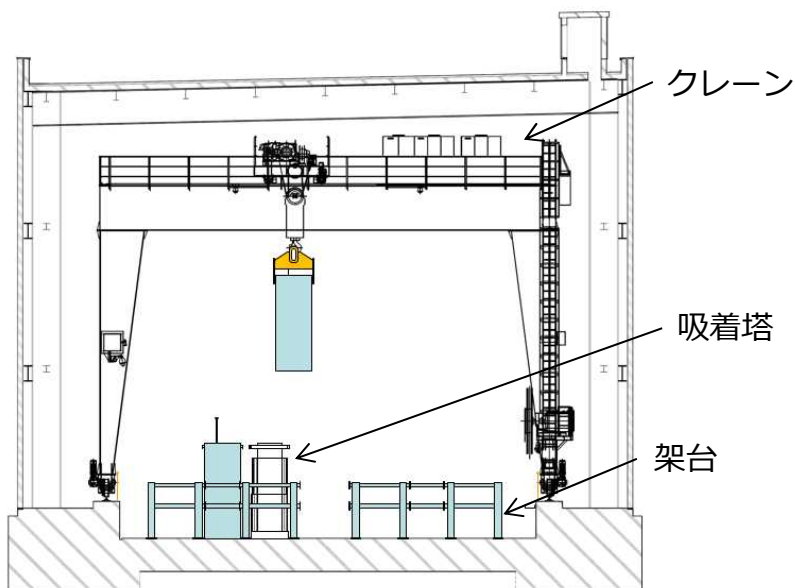
補強工事中の状況



補強工事完了後の状況

クレーン等の機電設備設置工事の状況

- 機電設備設置工事については建屋耐震補強工事の実施に伴い工事を一時休止していた。
- 2025年12月に建屋耐震補強工事のうち建屋内作業が完了したことから、2026年1月より工事を再開し、2026年5月頃に下記の作業を完了予定。
 - クレーン：復旧点検，落成検査，使用前検査
 - 換気空調設備・計装設備：復旧点検，試運転，使用前検査



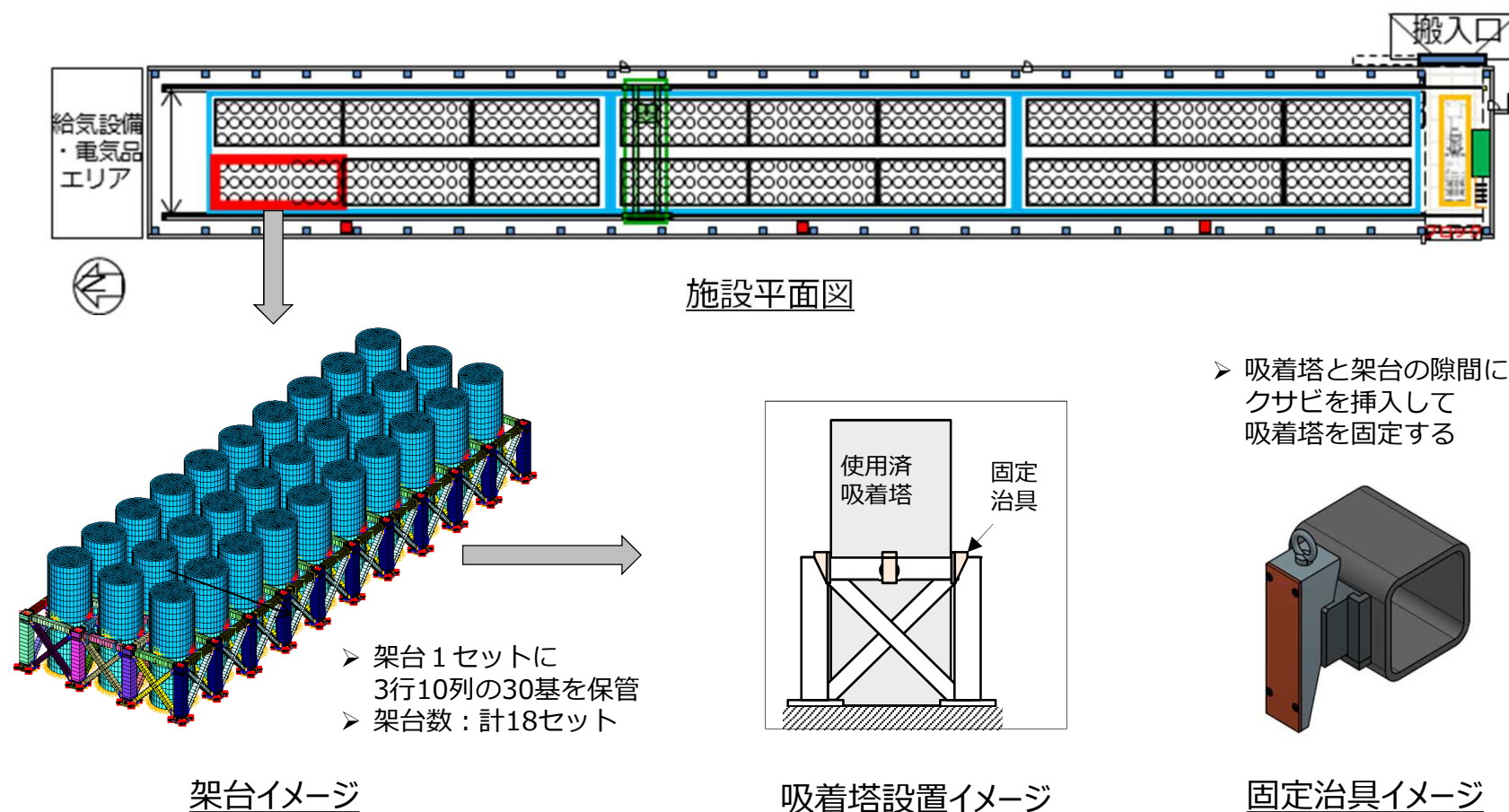
建屋内機器配置イメージ



クレーン外観

吸着塔架台の概要

- 施設内に3つの保管エリア（北堰・中堰・南堰）を設定し、SARRY吸着塔タイプの540基を保管可能な架台及び固定治具を設置する。
- 当面の取り組みでは、360基（北堰・中堰）の対応を進める計画であり、残りの180基（南堰）についての計画を検討中。



今後の予定

- 2026年度内のSARRY吸着塔の屋内保管移行完了に向けて、実施計画対応、機電設備設置工事、架台・固定治具の調達および吸着塔運搬の準備を進めている。
- 準備が整い次第、2026年度第2四半期より架台据付作業を開始予定。

